

2026 年 4 月入学
April Admission for 2026

大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）

Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine (Doctoral Program)

第2次 学生募集要項
Secondary Application Guidelines

【社会人入試を含む。】

【Including selection for working members of society】



群馬大学
Gunma University

目 次

Contents

○群馬大学の入学者受入方針（アドミッションポリシー）(大学院)	1
○群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻博士課程の入学者受入方針 （アドミッションポリシー）	1
○一般入試	2
○社会人入試	14
○群馬大学大学院検定料払込方法	18
○各専攻分野指導教員一覧	19
○専攻分野照会先及び研究キーワード一覧	20
○出 願 書 類	

○Admission Policy of Gunma University	p.25
○Admission Policy for Course of Medical Sciences in Graduate School of Medicine	p.25
○Application Guidelines for general selection	p.26
○Application Guidelines for working members of society	p.36
○How to make a payment of Examination Fee at Convenience Store or by Credit Card ...	p.40
○List of Supervisors of each major field	p.41
○Contact Information and Main contents	p.42
○Application Documents	

※All the dates and time on this application guidelines are Japan time.

問合せ先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22

電話：027-220-7797

E-mail：kk-mgakumu5@ml.gunma-u.ac.jp

Contact

Admissions Section, Educational Affairs Office,

Administration Division, Showa Campus of Gunma University

3-39-22 Showa-machi, Maebashi City, Gunma 371-8511, JAPAN

TEL. +81-27-220-7797

E-mail：kk-mgakumu5@ml.gunma-u.ac.jp

群馬大学の入学者受入方針（アドミッションポリシー）（大学院）

各研究科・学府・学環が課程又は専攻ごとに求める学力・能力を持ち、研究や実践によって、人類社会の発展に貢献する意欲のある人を受け入れます。

群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻博士課程の 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

<人材育成の目標>

医の科学（Science）、倫理（Ethics）、技能（Skill）の探求とそれらの統合による医学の研究と教育の推進並びに医学と医療をリードする人材の育成を目指しています。

<入学者に求める能力・資質>

本専攻の課程で学び研究を行うために必要な学力・能力を備えた、次のような人を受け入れます。

1. 先端的な生命科学研究や医学研究を通して、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人
2. 高い倫理観と卓越した臨床能力を持つ医療人として、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人
3. 優れた医師や医療従事者を育成する医学教育者として、人類や社会の発展に貢献する意欲のある人
4. 学術的なディスカッションや文献読解の基礎となる英語運用力を有している人

<入学者選抜の基本方針>

本専攻では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、一般入試の他に、社会人入試を実施します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。入学試験では、学力試験（口頭試問を含む）及び志願者が提出した出身大学等の成績証明書を総合して可否を判定します。

○一般入試・社会人入試

外国語（英語）を課し、「英語による文献の読解力」を評価します（入学者に求める能力・資質4）。また、口頭試問を課し、研究に従事するに当たって、必要な専攻分野に関する基礎学力及び研究に対する意欲を評価します（入学者に求める能力・資質1～3）。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

一 般 入 試

1 募集人員

基礎・基盤医学領域	臨床医学領域		協力講座・連携講座	募集人員 28名
機能形態学	(内科学講座) 循環器内科学 呼吸器・アレルギー内科学 消化器・肝臓内科学 内分泌代謝内科学 腎臓・リウマチ内科学 血液内科学 脳神経内科学 腫瘍内科学	腫瘍放射線学	(医学部附属病院) 臨床試験学 情報医療学	
生体構造学		放射線診断核医学		
分子細胞生物学※		神経精神医学		
生化学		麻酔神経科学		
応用生理学		救急医学		
脳神経再生医学		総合医療学	(生体調節研究所) 細胞構造 代謝エピジェネティクス 生体膜機能 個体代謝生理学 代謝システム制御 分子糖代謝制御 代謝疾患医科学 粘膜エコシステム制御 ゲノム科学リソース 代謝シグナル解析	
薬理学		リハビリテーション医学		
遺伝発達行動学		臨床検査医学		
細菌学		病態病理学		
生体防御学	病理診断学			
公衆衛生学	小児科学			
法医学	産科婦人科学			
医学哲学・倫理学	泌尿器科学			
医学教育開発学	脳神経外科学			
	(総合外科学講座) 循環器外科学 呼吸器外科学 消化管外科学 乳腺・内分泌外科学 肝胆膵外科学 小児外科学	眼科学		
		耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	(重粒子線医学研究センター) 重粒子線医学物理学 重粒子線医学生物学 重粒子線臨床医学	
		皮膚科学		
		形成外科学		
		整形外科学	(食健康科学研究科) 食健康科学	
		臨床薬理学	(数理データ科学教育研究センター) 数理データ科学	
		口腔顎顔面外科学	(未来先端研究機構) 遺伝子治療学	
		医療の質・安全学		
	(地方独立行政法人 埼玉県立病院機構) 包括臨床医学			

- (注) 1 募集人員には、社会人入試の募集人員を含みます。
2 出願に当たっては、志望専攻分野の指導教員に研究指導等について必ず問合せてください。
3 医科学専攻には次の特別コースがあります。
履修希望者は、入学後に指導教員と相談の上、申請をしてください。
なお、特別コースの詳細については、本学大学院医学系研究科・医学部ホームページ (<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>) で御確認ください。
※ 2026年4月より遺伝医科学へ分野名変更予定。

特別 コ ー ス	基礎・臨床融合型研究推進コース トランスレーショナルリサーチコース
	重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラム
	関東次世代がん専門医療人養成コース ○がん治療を支える多領域人材養成コース ○がんデータ科学推進人材養成コース ○がん治療イノベーション人材養成コース
	医療開発医科学コース (地域オープンイノベーションR&D人材養成コース)
	病理・法医学研究医育成コース

2 出願資格〈次の各号のいずれかに該当する者あるいは2026年3月末までに該当見込みの者〉

- (1) 大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程）を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）の課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する博士課程）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程（医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）

（注）文部科学大臣が指定した者は、次の各号のいずれかに該当するものをいいます。

- ア 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学及び歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
- イ 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者
- ウ 修士課程又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第99条第2項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和49年文部省令第29号）による改正前の学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1号に該当する者を含む。）で大学院又は専攻科において、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- エ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程に限る。）であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達する者
- (9) 大学の医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程に4年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で本学に定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

3 出願資格の審査等（該当者のみ）

- (1) 出願資格の(6)－ウ、エ、(7)又は(8)の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち、次により本大学院の行う入学資格の審査を受け、出願資格を有する確認の証明を受けた者のみが出願することができます。

なお、審査結果については2025年12月19日（金）までに本人に通知します。

ア 提出期限

2025年12月5日（金）

イ 提出書類

① 出願資格(6)－ウ、エまたは(8)に関わる審査の場合

- (ア) 入学資格審査申請書（本要項添付の用紙（様式7）によります。）
- (イ) 研究歴証明書（本要項添付の用紙（様式8）によります。）
- (ウ) 修士論文に相当する医学・医療に関する研究業績（論文等）
- (エ) 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要
- (オ) 志望専攻分野の指導教員の推薦書（様式自由）（出願資格(6)－ウ、エ該当者のみ）
- (カ) 最終学校の卒業又は修了証明書
- (キ) 最終学校の成績証明書
- (ク) その他の書類

② 出願資格(7)に関わる審査の場合

- (ア) 入学資格審査申請書（本要項添付の用紙（様式7）によります。）
- (イ) 成績証明書（出身大学（学部）の成績証明書と当該大学の教育課程が明記されている書類（履修手引等）を併せて提出のこと）
- (ウ) 在学証明書（在学中の大学院の長が作成したもので、入学年月日が明記されたもの。なお、大学院を修了又は退学している者は、入学年月日の明記された書類（出身大学院の成績証明書等）を提出のこと）
- (エ) 研究業績又はその他顕著な業績がある場合は、その業績（論文等）
- (オ) その他の書類

ウ 提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22

電話：027-220-7797

- (2) 出願資格(9)の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち(1)－ウの提出先に問合せてください。

＜これ以降は、一般入試と社会人入試で共通の項目となります。＞

4 出願受付

(1) 願書の受付期間

2025年12月19日（金）から2026年1月5日（月）（必着）

(2) 出願書類等の提出方法

出願書類等は、郵送の上、受付期間内に提出してください。

①出願書類の持参は認めません。

②必ず「簡易書留速達郵便」とし、封筒の表に「大学院医学系研究科医科学専攻（博士課程）入学願書在中」と朱書し、（3）の昭和地区事務部学務課入学試験係宛に送付してください。

（注）1. 受付期間を過ぎた場合には受理しないので、郵便事情・郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。なお、特別な事情がある場合については、2025年12月19日（金）16時までに（3）の昭和地区事務部学務課入学試験係へ連絡してください。

2. 出願書類を普通郵便で郵送した場合は、事故があっても本学ではその責任を負いません。

(3) 郵送先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22

電話：027-220-7797

(4) 出願書類等(用紙は本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ(<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>)からも入手可能です。)

書 類	摘 要
1 入学願書・履歴書 〔様式1〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。 外国の学校を卒業又は卒業見込の者は、履歴書も記入してください。
2 検 定 料	30,000円 次のいずれかの方法により支払ってください。 1. コンビニエンスストアでの支払い (パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください。) (1) 18頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 (2) 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙〔様式2〕の所定の欄に貼り付けてください。 (3) <u>支払期間：2025年12月8日(月)から2026年1月5日(月)15時まで(「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで)</u> 2. クレジットカードでの支払い (パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。) (1) 18頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 (2) 支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙〔様式2〕の所定の欄に貼り付けてください。 (3) <u>支払期間：2025年12月8日(月)から2026年1月5日(月)15時まで</u> 3. 海外からのFlywireでの支払い (1) 本学は教育機関向け国際送金サービス「Flywire」と提携しており、クレジットカードや銀行振込(国内送金)等により、日本国外から授業料等を支払うことができます。 以下にアクセスし、お支払い手続きを進めてください。 gu-application.flywire.com 利用に際してはFlywireのホームページ等を確認し、不明な点があればサポートデスクまでお問い合わせください。 【Flywire ホームページ：https://www.flywire.com/】 【Flywire サポートデスク：https://www.flywire.com/support】 (2) 支払い完了通知のメール、画面コピーなどを貼付用台紙〔様式2〕と一緒に提出してください。なお、送金額に過不足が生じた場合は、取りあつかいできませんのでご注意ください。 (3) <u>振込取扱期間：2025年12月8日(月)から2026年1月5日(月)15時まで(日本時間)</u> 【検定料の返還について(共通)】 ※ 既納の検定料は原則として返還しませんが、次の場合は、所定の手続きにより返還します。 ① 検定料振り込み後、出願しなかった場合 ② 検定料を二重に振り込んだ場合、又は誤って所定の金額より多く振り込んだ場合 ③ 出願書類を提出したが受理されなかった場合 返還に当たっては便せん等を用い次の1～4を明記した検定料返還申出書を作成して昭和地区事務部学務課入学試験係へ速やかに郵送してください。 後日、群馬大学から検定料返還請求書類を送付します。

書 類		摘 要
2	検 定 料	群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻入学試験 検定料返還申出書 1. 返還申出の理由 2. 氏名（フリガナ） 3. 郵便番号、現住所 4. 連絡電話番号 返還申出書送付先及び問合せ先 〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 電話：027-220-7797 ※ 返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。 ※ 出願時において国費外国人留学生（日本政府）である場合には検定料を納入する必要はありません。該当する場合は国費外国人留学生であることを証明する書類を提出してください。 【検定料の免除について】 ※ 次の1～3のいずれかに該当する志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。 〈検定料の免除の対象者〉 1. 東日本大震災に係る特別措置 (1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者 (2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者 2. 風水害等の災害に係る特別措置 (1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者 (2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）を御確認ください。 3. ウクライナ情勢を受けて避難した学生の教育研究活動の継続を支援するために受け入れた者に係る特別措置 (1) 今般のウクライナ情勢を受けて避難した学生で、学長が受け入れを許可した者 ※特別措置を受ける場合には、日本が避難民として受け入れを許可したことが分かる書類及び群馬大学に在籍していることが分かる書類の添付が必要になります。上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課【電話027-220-7149】まで連絡してください。
3	検定料収納証明書貼付台紙 〔様式2〕	本要項添付又はホームページから入手した本台紙の貼付欄に「収納証明書」等を貼付し、提出してください。
4	写 真 票 〔様式3〕 受 験 票 〔様式4〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。 なお、出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽、正面向（タテ4cm×ヨコ3cm）の写真の裏面に氏名を記入し、「写真票」の所定の欄に貼ってください。 また、「写真票」と「受験票」は切り離さずに提出してください。
5	卒業（見込） 証 明 書	出身大学（学部）の長が作成したもの。 大学院修士課程修了（見込）者にあつては、当該研究科等の長が作成した修了（見込）証明書を提出してください。 なお、出願資格（6）－ウ、エ又は（8）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
6	学士の学位に相当する学位の証明書	出願資格（5）に該当する者は、当該外国の学校が授与する学位記その他の書類を添付してください。
7	成 績 証 明 書	出身大学（学部）の長が作成し、厳封したもの。 大学院修士課程修了（見込）者にあつては、当該研究科等の長が作成した成績証明書を併せて提出してください。 なお、出願資格（6）－ウ、エ、（7）又は（8）により出願資格を有する証明を受けた者及び、群馬大学医学部出身者は提出不要です。
8	宛 名 票 〔様式5〕	本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。

書 類		摘 要
9	返信用封筒 (長形3号)	410円分の切手を貼り、受取人の住所・氏名及び郵便番号を明記したものを添付してください。 なお、海外からの志願者は添付不要です。
10	出願資格 確認証明書 (コピー可)	出願資格の(6)ーウ、エ、(7)又は(8)により入学資格審査を事前に受けた者は、出願資格がある旨の証明を受けたものを提出してください。
11	重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラム志願者 〔様式6〕	重粒子線医理工連携コースの履修を希望する者は提出してください。 本要項添付又はホームページから入手した用紙に必要事項を記入してください。
12	TOEFL、TOEIC Listening & Reading Test、 又は IELTS (Academic Module) のスコア	6「選抜方法」を参照の上、提出してください。
13	群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻卒前・卒後一貫MD-PhDコース 選抜外国語試験合格証明書	6「選抜方法」を参照の上、希望する者は提出してください。

- (注) 1 出願書類受理後は、出願書類の内容の変更は認めません。
2 受理した出願書類は、理由のいかんに関わらず返還しません。
3 出願書類の記載事項に事実の相違が判明した場合は、合格及び入学の許可を取り消す場合があります。
4 出願資格の確認に際し、本学が必要と認めた場合は、上記の「出願書類等」以外の書類の提出を求められることがあります。
5 各証明書の姓が旧姓となっている場合は、現在の姓との関係を証明できる公的文書（戸籍抄本等）を添付してください。

(5) 受験票等の送付

出願書類を受理し、事務処理終了後、受験票等を志願者宛に送付しますが、2026年1月21日(水)までに届かなかった場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797、E-mail:kk-mgakumu5@ml.gunma-u.ac.jp〕へ問合せてください。

5 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

2025年12月5日(金)までとしますが、できるだけ早い時期に相談してください。

時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご留意してください。

(2) 相談の方法

相談書(様式は任意)に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者あるいは家族等との面談を行います。

(3) 相談書の提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511群馬県前橋市昭和町3-39-22

電話：027-220-7797

6 選抜方法

外国語(英語)試験の成績、志望専攻分野の口頭試問及び志願者が提出した出身大学等の成績証明書を総合して判定します。なお、試験当日に外国語(英語)筆記試験としてTOEIC Listening&Reading IPテスト団体特別試験(マークシート方式)を実施します。

(1) 外国語（英語）試験の成績について

出願時に、TOEFL-ITP (TOEFL Institutional Testing Program)、TOEFL-iBT (internet Based Test、Home Editionを含む)、TOEIC Listening & Reading Test (公開テスト)、TOEIC IPテスト (群馬大学が実施したものに限り)、又はIELTS (Academic Module (Computer-delivered IELTS Academicを含む)) のスコア (ただし、下記の点数を満たすものに限り) を提出した者は、外国語（英語）試験の点数に換算し、筆記試験に代えることができます。

TOEFL-ITP	500 以上
TOEFL-iBT	55 以上
TOEIC L&R又は、TOEIC-IP (本学が実施したものに限り)	550 以上
IELTS (Academic Module (Computer-delivered IELTS Academicを含む))	5.0 以上

なお、出願時に当該スコアを提出した者でも、願書 (様式1) に記載の「試験当日のTOEIC IP受験希望の有無」において、「有」を選択した者のみ外国語（英語）試験の受験が可能です。（「無」を選択した者は外国語（英語）試験は免除となる）その場合は成績の良い方を判定に使用します。

また、当該スコアは、受験日から5年以内のものを有効とし、外国語（英語）の試験点数に換算します。

提出するスコアレポート等は原本とし、コピーは認めません。原本は受験票とともに返送します。

また、公式に発行されたTOEICデジタルスコアを提出する場合は、当該デジタル公式認定証 (QRコード印字あり) を印刷のうえ、提出してください。

(2) 口頭試問について

- ①口頭試問のために来学することが困難な場合は、インターネットを利用したインタビュー等の結果により判定する場合があります。
- ②インターネットを利用したインタビューを行う場合は、個別に日時を定めます。
- ③志望専攻分野の指導教員にあらかじめ連絡を取り、口頭試問の方法について必ず確認しておいてください。
- ④原則、外国人志願者の口頭試問は英語で行います。その後、日本語能力に関する試問を行うことがあります。

(3) 志願者への連絡事項

出願に当たっては、出願前に指導を受けようとする各専攻分野の指導教員と連絡を取り、入学後の研究計画について必ず相談しておいてください。

(4) 本学の卒前・卒後一貫MD-PhDコース選抜外国語試験に合格した者の注意事項

本学の卒前・卒後一貫MD-PhDコース選抜外国語試験に合格した者で、医学部医学科を卒業後3年経過していない者 (卒業時にMD-PhDコースの履修を認定された者に限り) は、出願時に「卒前・卒後一貫MD-PhDコース選抜外国語試験合格証明書」を提出することで、当該外国語試験の点数を外国語（英語）の試験成績に換算します。なお、出願時に「卒前・卒後一貫MD-PhDコース選抜外国語試験合格証明書」を提出した者でも、希望する者は外部外国語（英語）試験のスコア提出が可能です。その場合は成績の良い方を判定に使用します。

7 試験期日及び試験場

期 日	時 間	試 験 科 目	試 験 場
2026年2月8日(日)	10:00～12:30 13:30～15:00	外国語(英語) 志望専攻分野口頭試問	群馬大学大学院 医学系研究科 (昭和キャンパス) 他

試験についての諸注意等が行われますので、受験者は必ず9時50分までに該当試験室に入室してください。

8 各試験科目の出題意図

外国語(英語)…………… 文献の読解に必要な基本的英語能力を問います。

志望専攻分野の口頭試問… 研究に従事するに当たって、必要な専攻分野に関する基礎的学力及び研究に対する意欲を審査します。

9 受験に際しての注意事項

- (1) 受験に際しては、受験票を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、必ず9時50分までに該当試験室に入室してください。遅刻した者は、TOEIC IPテストは受験できません。
- (3) 課せられた試験科目は、全て受験しなければ失格となります。
- (4) 試験当日、公共交通機関等に遅延等が発生した場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔電話：027-220-7797〕へ問合せてください。
- (5) 試験の実施に関しての不測の事態(災害・事故等)が生じた場合は、本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ(<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>)に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は原則実施しません。

10 合格者発表

2026年2月27日(金)付けで、合格者本人に合格通知書を郵送します。併せて、合格者の受験番号を本学大学院医学系研究科・医学部のホームページ(<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>)に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。本学構内での掲示等はいりません。

なお、可否についての問合せには、応じません。

11 入学手続

合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、(1)入学手続に必要なものを取りそろえ、(3)入学手続期間に(4)郵送先まで郵送してください。持参は認めません。

- (1) 入学手続に必要なもの

①入学料 282,000円

(注) ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 入学料の納入方法等は別途連絡します。

ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

②本学の受験票

③入学手続案内で指示するもの

(2) 入学後に必要な納付金

授業料 半期分 267,900円 年額 535,800円

(注) ア. 授業料に、入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、半期分又は年額を納入することができます。

エ. 授業料を納入した入学手續完了者が、2026年3月31日(火)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

(3) 入学手續期間

2026年3月10日(火) 16時までに大学へ必着(郵送のみ)

(注意) 上記までに入学手續が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

(4) 郵送先

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

(5) 在留資格認定証明書(COE)の交付について

現在、在留資格を有していない者は、「在留資格認定証明書(COE)」の交付を受ける必要があります。交付には申請書提出後、1～2か月を要することがあります。予め、本学HPの「在留資格の取得について」(下記URL・QRコード)を確認し、必要書類を準備し、入学手続き時に併せて提出してください。なお、在留資格取得のための書類が間に合わない場合は、その他の手続きを入学手續期限内に必ず完了させ、その際に状況を申し出てください。

URL : <https://www.gunma-u.ac.jp/international>

在留資格認定証明書(COE)手続き書類のパスワード : gunma8510



12 追加合格

2026年3月10日(火)の入学手續を完了した者が募集人員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充することがあります。追加合格該当者には、2026年3月11日(水)10時から電話により入学願書に記載された連絡先へ通知します。

13 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)の「入試情報>学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係 電話 : 027-220-7796

東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。申請を希望する者は、群馬大学ホームページ (<https://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7136

入試結果や学業成績などが特に優秀な学生（卓越した学生）に対して、各研究科・学府等からの推薦に基づき、授業料の免除をする制度がありますので下記まで問い合わせてください。

問合せ先 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7136

14 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ (<https://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

なお、日本学生支援機構の大学院奨学金には、在学採用（入学後に奨学金を申込む制度）及び予約採用（入学前に奨学金を予約申込みする制度）があります。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係 電話：027-220-7792

15 入試情報の開示

入試情報の開示は、次により行います。

- (1) 2026年5月7日(木)以降に本学大学院医学系研究科・医学部ホームページ (<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>) に開示する情報

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、入学者等の男女比率

- (2) 文書による受験者の請求により開示する情報

当該受験者の外国語（英語）試験成績（TOEIC IPスコア）を文書で開示します。

○開示請求受付期間

2026年5月7日(木)から2026年5月31日(日)まで

- (3) 問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 電話：027-220-7797

16 教育方法の特例

社会人入試で入学した学生には、昼夜開講制による教育を実施します。

17 入学志願者等の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）

- (2) 入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

- (3) 大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

社 会 人 入 試

趣 旨

医学・医療の飛躍的發展に伴い、更に高度な医学・医療の専門的能力・知識・技術を有する人材の育成が社会的に要請されています。

本大学院では、大学院設置基準第14条による教育方法の特例に基づく昼夜開講制を導入し、地域社会において医療や医学関連分野で活躍している社会人に対して、高度な医学・医療の研究能力・知識・技術を勉学する機会を与えることを目的として、社会人入試を実施します。

なお、昼夜開講制の教育は、夜間（17時30分から20時35分まで）及び土曜日、日曜日、祝日並びに夏期等休業期間に行います。

1 募集人員

社会人入試の募集人員は、一般入試の募集人員に含まれます。

（注）出願に当たっては、志望専攻分野の指導教員に研究指導等について必ず問合せてください。

2 出願資格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、あるいは2026年3月末までに該当見込みの者。且つ、出願時に病院、診療所、研究所、教育機関又は保健機関等に勤務しており、入学後もその身分を有し、勤務成績が優秀で勤務先の所属長又は任命権者からの受験及び就学の承諾を受けたものとします。

- （1）大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程）を卒業した者
- （2）外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者
- （3）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）の課程を修了した者
- （4）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する博士課程）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- （5）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程（医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- （6）文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）

（注）文部科学大臣が指定した者は、次の各号のいずれかに該当するものをいいます。

ア 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学及び歯学を履修し、これらの学部を卒業した者

イ 防衛省設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した者

ウ 修士課程又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第99条第2項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和49年文部省令第29号）による改正前の学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1号に該当する者を含

む。)で大学院又は専攻科において、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

エ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学（医学、歯学又は6年制の薬学若しくは獣医学の課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達する者

3 出願資格の審査等（該当者のみ）

(1) 出願資格の(6)－ウ、エ又は(7)の規定により出願しようとする者は、出願に先立ち、次により本大学院の行う入学資格の審査を受け、出願資格を有する確認の証明を受けた者のみが出願することができます。

なお、審査結果については2025年12月19日（金）までに本人に通知します。

ア 提出期限

2025年12月5日（金）

イ 提出書類

出願資格(6)－ウ、エまたは(7)に関わる審査

(ア) 入学資格審査申請書（本要項添付の用紙（様式7）によります。）

(イ) 研究歴証明書（本要項添付の用紙（様式8）によります。）

(ウ) 修士論文に相当する医学・医療に関する研究業績（論文等）

(エ) 前項の研究業績を得るために従事した研究機関の概要

(オ) 志望専攻分野の指導教員の推薦書（様式自由）

(カ) 最終学校の卒業又は修了証明書

(キ) 最終学校の成績証

(ク) その他の書類

ウ 提出先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22

電話：027-220-7797

＜P5に戻って「4 出願受付」以降の項目を必ず確認してください。P5～13「4 出願受付」～「17 入学志願者等の個人情報保護について」は一般入試と社会人入試で共通の項目となります。＞

試験場の案内

○ 所在地

群馬大学大学院医学系研究科

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22

電話：027-220-7797（入学試験係）

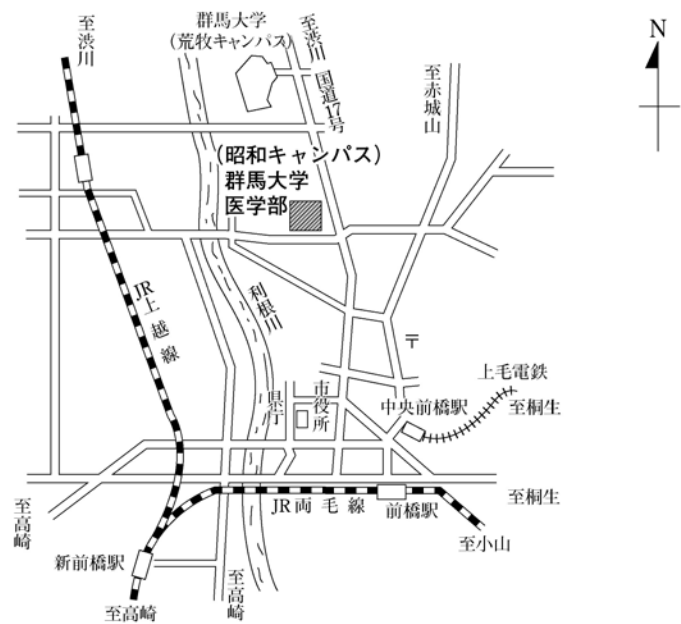
○ 交通案内

乗車場所		バス 行 き 先 案 内 表 示	下車停留所	所要時間	備 考
JR 両毛線 前橋駅北口	2 番 乗 り 場	・ 群大病院行 ・ 群大病院經由群大荒牧行 （南橋団地經由含む）	} 群大病院	約15分	関越交通バス
		・ 渋川駅行 （群馬大学荒牧經由含む） ・ 渋川市内循環渋川駅行 （群馬大学荒牧經由） ・ 小児医療センター行 （群馬大学荒牧經由含む）			
JR上越線 渋川駅前		・ 前橋駅行 （渋川市内循環、群馬大学荒牧經由含む）	} 群大病院 入口	約30分徒歩 6 分	関越交通バス

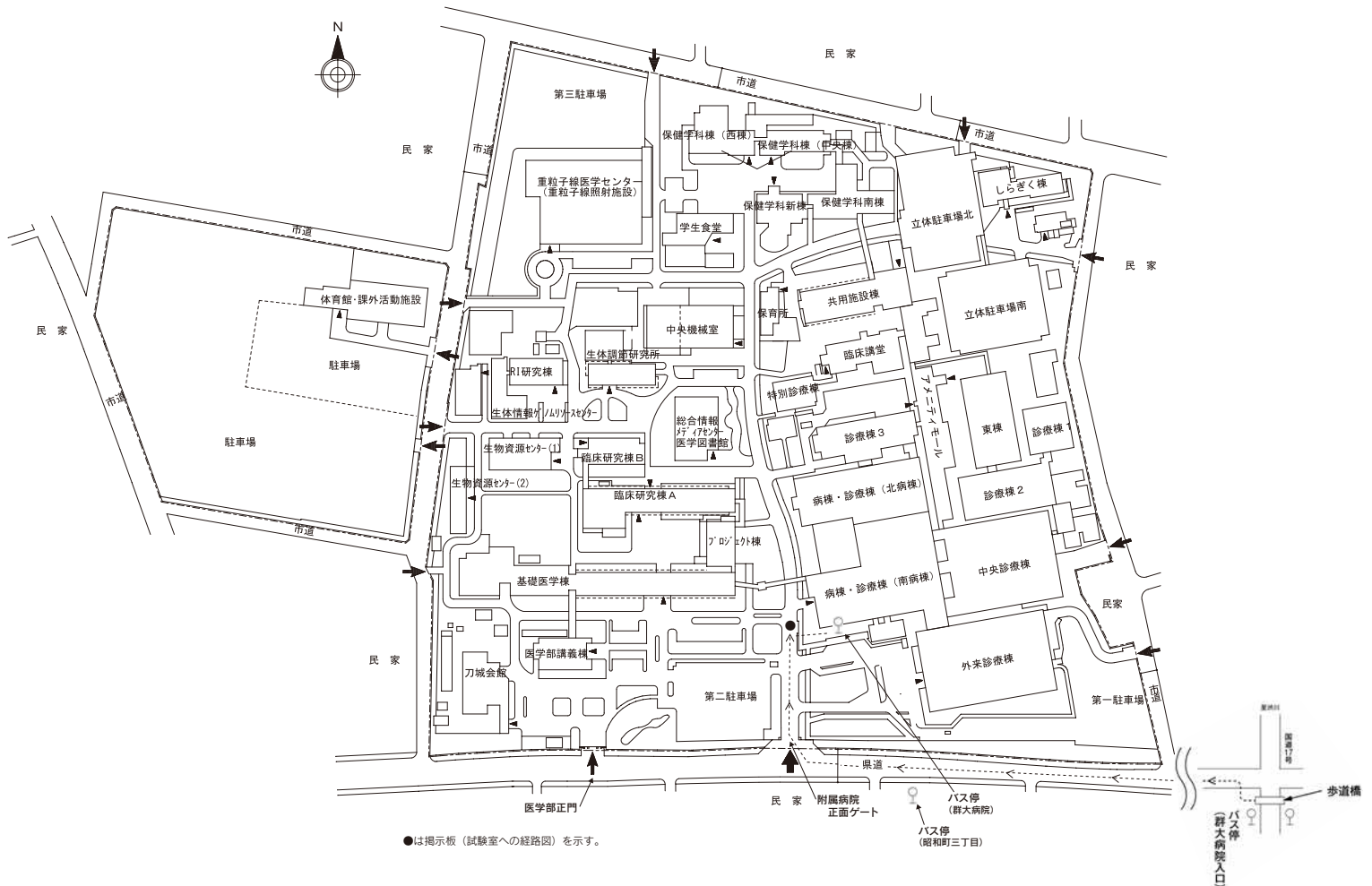
※JR群馬総社駅及び新前橋駅からは、公共交通機関がありませんので注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、指定された時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

[案内図]



昭和キャンパス配置図



群馬大学大学院 検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

<https://e-shiharai.net/>



※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。

本学HP
からも
アクセス
できます！



2 お支払い

各店舗へ

そのまま
カード決済手続へ

コンビニエンスストアでお支払い

●検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末側の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

7-Eleven

【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」(チケット)を
受け取ってください。

LAWSON **MINI STOP**

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Leppiへ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジで
お支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポートへ

代金支払い
各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

クレジットカードでお支払い

VISA **MasterCard**

※お支払いされるカードの名義人は、
受験生本人でなくても構いません。
但し、「基本情報入力」画面では、
必ず受験生本人の情報を入力してく
ださい。

Web申込みの際に、
支払方法で
「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、
正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
E-支払いサイトの申込内容照会
(URL: <https://e-shiharai.net/>) にアクセス
して下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

3 出 願

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、
貼付台紙の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに
「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載
されている場合はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【クレジットカードでお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」に
アクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と
【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。
「収納証明書」部分を切り取り、
貼付台紙の所定欄に貼り出願。

<注意>

プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、
プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、
「取扱金銀機開出納印」は不要です。



⚠ 注意事項

- 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
- 出願期間を入試要項等で確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕を
もってお支払いください。
- 支払い最終日の「Webサイトでの申込み」は14:30まで、店頭端末機の場合は15:0
0までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完
了します。15:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。
詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお
支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせ
ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、
Webサイトにてご案内いたします。

各専攻分野指導教員一覧

領域等	専攻分野名	指導教員
基礎・基盤医学	機能形態学	岩崎 広英
	生体構造学	松崎 利行
	分子細胞生物学（2026年4月より遺伝医科学へ分野名変更予定）	秦 健一郎
	生化学	南嶋 洋司
	応用生理学	天野 出月（准教授）
	脳神経再生医学	平井 宏和
	薬理学	川辺 浩志
	遺伝発達行動学	三好 悟一
	細菌学	富田 治芳
	生体防御学	神谷 亘
	公衆衛生学	浜崎 景
	法医学	細谷 直
	医学哲学・倫理学	調 憲（兼任）
	医学教育開発学	岸 美紀子
臨床医学	（内科学講座）	
	循環器内科学	石井 秀樹
	呼吸器・アレルギー内科学	伊藤 功朗
	消化器・肝臓内科学	浦岡 俊夫
	内分泌代謝内科学	山田英二郎
	腎臓・リウマチ内科学	廣村 桂樹
	血液内科学	半田 寛（准教授）
	脳神経内科学	池田 佳生
	腫瘍内科学	高張 大亮
	（総合外科学講座）	
	循環器外科学	佐伯 浩司
	呼吸器外科学	調 憲
	消化管外科学	佐伯 浩司
	乳腺・内分泌外科学	調 憲
	肝胆膵外科学	調 憲
	小児外科学	佐伯 浩司
	腫瘍放射線学	大野 達也
	放射線診断核医学	対馬 義人
	神経精神医学	神出誠一郎
	麻酔神経科学	齋藤 繁
	救急医学	大嶋 清宏
	総合医療学	小和瀬桂子
	リハビリテーション医学	和田 直樹
	臨床検査医学	調 憲（兼任）
	病態病理学	横尾 英明
	病理診断学	倉田 盛人
	小児科学	滝沢 琢己
	産科婦人科学	岩瀬 明
	泌尿器科学	鈴木 和浩
	脳神経外科学	大宅 宗一
	眼科学	秋山 英雄
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	近松 一朗
	皮膚科学	茂木精一郎
	形成外科学	横尾 聡
	整形外科	筑田 博隆
	臨床薬理学	山本康次郎
	口腔顎顔面外科学	横尾 聡
	医療の質・安全学	田中 和美
協力講座	（医学部附属病院）	
	臨床試験学	大山 善昭
	情報医療学	鳥飼 幸太（准教授）
	（生体調節研究所）	
	細胞構造	佐藤 健
	代謝エビジェネティクス	稲垣 毅
	生体膜機能	佐藤美由紀
	個体代謝生理学	西村 隆史
	代謝システム制御	服部奈緒子
	分子糖代謝制御	藤谷与士夫
	代謝疾患医科学	白川 純
	粘膜エコシステム制御	佐々木伸雄
	ゲノム科学リソース	畑田 出穂
	代謝シグナル解析	北村 忠弘
	（重粒子線医学研究センター）	
	重粒子線医学物理学	田代 睦
	重粒子線医学生物学	高橋 昭久
	重粒子線臨床医学	（選考中）
	（食健康科学研究科）	
	食健康科学	鳥居 征司
連携講座	（数理データ科学教育研究センター）	
	数理データ科学	内田 満夫
	（未来先端研究機構）	
	遺伝子治療学	二村 圭祐
	（量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所）	
	生体機能解析学	石井 保行 小林 泰彦 舟山 知夫
	（地方独立行政法人埼玉県立病院機構）	
	包括臨床医学	影山 幸雄（埼玉県立がんセンター） 上條 岳彦（埼玉県立がんセンター） 中澤 温子（埼玉県立小児医療センター）

専攻分野照会先及び研究キーワード一覧（連絡先は027-220- 内線番号）

領域	専攻分野	照会先	キーワード
基礎・基盤医学	機能形態学	岩 崎 広 英 内線：7910 h-iwasaki@gunma-u.ac.jp	神経回路、コネクトーム、シナプスリモデリング、iPS細胞、オルガノイド、イメージング技術、光学顕微鏡、電子顕微鏡
	生体構造学	松 崎 利 行 内線：7900 matoshi@gunma-u.ac.jp	細胞膜、水チャネル、輸送体、顕微鏡、免疫組織化学、電子顕微鏡
	分子細胞生物学*	秦 健一郎 内線：7950 khata@gunma-u.ac.jp	ゲノム解析、エピゲノム解析、マイクロバイオーム、シングルセル解析、DOHaD、初期発生異常、先天性疾患
	生 化 学	南 嶋 洋 司 内線：7940 minamishima@gunma-u.ac.jp	低酸素応答、エネルギー代謝、DNA傷害と修復、細胞周期、細胞老化、脂質メディエーター、プロテオミクス、メタボロミクス、リビドミクス http://biochemistry.med.gunmau.ac.jp/
	応 用 生 理 学	天 野 出 月（准教授） 内線：7923 iamano-lj@gunma-u.ac.jp	ホルモン、発達、可塑性、再編成、環境因子、内分泌かく乱化学物質
	脳神経再生医学	平 井 宏 和 内線：7930 hirai@gunma-u.ac.jp	記憶・学習、再生医療、ウイルスベクター、神経変性疾患、霊長類モデル、老化、遺伝子治療、パッチクランプ
	薬 理 学	川 辺 浩 志 内線：8050 kawabe@gunma-u.ac.jp	シナプスの微細形態、超解像顕微鏡、精神神経疾患、細胞骨格、翻訳後修飾、タンパク質分解
	遺伝発達行動学	三 好 悟 一 内線：8040 goichi.miyoshi@gunma-u.ac.jp	神経発生、抑制回路、マウス遺伝学、社会性行動、自閉スペクトラム症、神経発達障害
	細 菌 学	富 田 治 芳 内線：7990 tomitaha@gunma-u.ac.jp	腸球菌、バクテリオシン、細胞毒素、付着因子、接合伝達性プラスミド、薬剤耐性、多剤耐性菌、VRE
	生体防御学	神 谷 亘 内線：8020 wakamita@gunma-u.ac.jp	コロナウイルス、分子生物学、ウイルスの人工合成、宿主対病原体相互作用、マラリア、感染免疫
	公衆衛生学	浜 崎 景 内線：8010 kei.hamazaki@gunma-u.ac.jp	微量栄養素、母子保健、生活習慣病、公衆栄養学、疫学研究
	法 医 学	細 谷 直 内線：8030 hosoya-t@gunma-u.ac.jp	法医学、次世代シーケンス、microRNA、死後血液検査学
	医学哲学・倫理学	森 禎 徳（講師） 内線：8037 yoshinoforest@gunma-u.ac.jp	臨床倫理学、医療倫理学、医学哲学、医療倫理学教育
	医学教育開発学	岸 美紀子 内線：8017 mkishi@gunma-u.ac.jp	医学教育、授業設計、教材開発、カリキュラム開発
臨床医学	循環器内科学	石 井 秀 樹 内線：8140 hkishii@gunma-u.ac.jp	不整脈、心不全、虚血性心疾患、心臓超音波検査、分子生物学、トランスレーショナルリサーチ
	呼吸器・アレルギー内科学	伊 藤 功 朗 内線：8000 isaoito@gunma-u.ac.jp	肺癌、喘息、COPD、間質性肺疾患、呼吸器感染症
	消化器・肝臓内科学	浦 岡 俊 夫 内線：8148 uraoka@gunma-u.ac.jp	消化管腫瘍、内視鏡、食道運動障害、炎症性腸疾患、肝発がん、非アルコール性脂肪性肝炎、肝線維化、ウイルス性肝炎
	内分泌代謝内科学	山 田 英二郎 内線：8120 eihiro.yamada@gunma-u.ac.jp	糖尿病、内分泌代謝疾患、サルコペニア、フレイル、分子生物学、遺伝子変異、トランスレーショナルリサーチ
	腎臓・リウマチ内科学	廣 村 桂 樹 内線：8166 hiromura@gunma-u.ac.jp	腎臓病学、糸球体腎炎、尿管間質障害、リウマチ膠原病学、ループス腎炎、血管炎症候群

※ 2026年4月より「遺伝医科学」へ分野名変更予定。

領域	専攻分野	照会先	キーワード
臨床医学	血液内科学	半 田 寛 (准教授) 内線：8166 handahiroshi@gunma-u.ac.jp	血液腫瘍、遺伝子、エピゲノム、凝固異常、次世代シーケンサー
	脳神経内科学	池 田 佳 生 内線：8060 ikeday006@gunma-u.ac.jp	アルツハイマー病、認知症、筋萎縮性側索硬化症、 脊髄小脳変性症、マイクロサテライトリピート
	腫瘍内科学	高 張 大 亮 内線：7963 dtakahari@gunma-u.ac.jp	腫瘍内科学、分子標的治療、免疫チェックポイント阻害薬、 リキッドバイオプシー、個別化医療、精密医療
	循環器外科学	佐 伯 浩 司 内線：8220 h-saeki@gunma-u.ac.jp	手術、心臓、脳、虚血、再灌流傷害、臓器保護法
	呼吸器外科学	調 憲 内線：8800 kshirabe@gunma-u.ac.jp	外科腫瘍学、増殖・浸潤および転移のメカニズム、 ドライバー遺伝子、診断・治療
	消化管外科学	佐 伯 浩 司 内線：8220 h-saeki@gunma-u.ac.jp	癌の発生と進展、消化管運動、最新の診断法・治療法の開発、 外科教育
	乳腺・内分泌 外科学	調 憲 内線：8800 kshirabe@gunma-u.ac.jp	乳癌、バイオマーカー、リンパ節転移、TILs, microRNA、PET
	肝胆膵外科学	調 憲 内線：8800 kshirabe@gunma-u.ac.jp	肝胆膵癌、癌の微小環境、サルコペニア、腹腔鏡下肝切除
	小児外科学	佐 伯 浩 司 内線：8220 h-saeki@gunma-u.ac.jp	外科腫瘍学、循環腫瘍細胞、低侵襲治療、消化管運動生理、 腸内細菌叢
	腫瘍放射線学	大 野 達 也 内線：8380 tohono@gunma-u.ac.jp	Precision Medicine、DNA修復、抗腫瘍免疫、高精度照射、 画像誘導小線源治療、集学的治療、重粒子線治療
	放射線診断核医学	対 馬 義 人 内線：8400 yoshitotsushima@gunma-u.ac.jp	画像診断学、核医学、CT、MRI、US、SPECT、PET、IVR
	神経精神医学	神 出 誠一郎 内線：8180 sjinde@gunma-u.ac.jp	精神疾患、脳画像、ストレス、こころ、脳機能、海馬、 抑制性神経回路
	麻酔神経科学	齋 藤 繁 内線：8450 shigerus@gunma-u.ac.jp	麻酔、脳画像、意識、疼痛、脳機能
	救急医学	大 嶋 清 宏 内線：8541 kiyohiro@gunma-u.ac.jp	心肺停止、心肺蘇生、重症外傷、虚血再灌流傷害、凝固系
	総合医療学	小和瀬 桂 子 内線：8666 kowasek@gunma-u.ac.jp	総合医療、プライマリー・ケア、地域医療、動脈硬化、東洋医学、 診断推論学
	リハビリテーション 医学	和 田 直 樹 内線：8655 nwada@gunma-u.ac.jp	リハビリテーション医学、障害学、動作解析、自律神経、 virtual reality
	臨床検査医学	常 川 勝 彦 (講師) 内線：8576 ktsune@gunma-u.ac.jp	臨床検査、遺伝子解析、予防医学、生活習慣病、動脈硬化症、 脂質異常症、スポーツ医学、感染制御
	病態病理学	横 尾 英 明 内線：7970 hyokoo@gunma-u.ac.jp	人体病理学、神経病理学、分子病理学、病理診断、脳腫瘍、 トランスレーショナルリサーチ
	病理診断学	倉 田 盛 人 内線：7980 kuratapath@gunma-u.ac.jp	がん遺伝子、薬剤耐性、微小環境、血液病理, CRISPR screening

領域	専攻分野	照会先	キーワード
臨 床 医 学	小 児 科 学	滝 沢 琢 己 内線：8124 takizawt@gunma-u.ac.jp	小児アレルギー疾患、神経変性疾患、小児急性白血病、 ネフローゼ症候群、炎症性腸疾患
	産 科 婦 人 科 学	岩 瀬 明 内線：8420 akiwase@gunma-u.ac.jp	生殖医学、生殖内分泌学、婦人科腫瘍学、周産期医学、子宮内膜症、 低侵襲手術
	泌 尿 器 科 学	鈴 木 和 浩 内線：8300 kazu@gunma-u.ac.jp	泌尿器科腫瘍、前立腺癌、男性ホルモン依存性、前立腺癌検診、 泌尿器科疾患
	脳 神 経 外 科 学	大 宅 宗 一 内線：8510 sooya-gnm@gunma-u.ac.jp	脳腫瘍、頭蓋底腫瘍、脳血管障害、顕微鏡下手術、神経内視鏡手術、 手術支援機器
	眼 科 学	秋 山 英 雄 内線：8338 akiyamah47@gunma-u.ac.jp	光干渉断層計、眼環境、低侵襲手術
	耳鼻咽喉科・頭頸部 外 科 学	近 松 一 朗 内線：8350 tikamatu@gunma-u.ac.jp	頭頸部癌、免疫抑制機構、免疫療法、がん微小環境
	皮 膚 科 学	茂 木 精一郎 内線：8284 smotegi@gunma-u.ac.jp	皮膚、皮膚硬化性疾患、皮膚悪性腫瘍、創傷治癒、遺伝性皮膚疾患
	形 成 外 科 学	牧 口 貴 哉 (准教授) 内線：8484 tmakiguchi@gunma-u.ac.jp	再建、遊離皮弁、創傷治癒、乳房再建
	整 形 外 科 学	筑 田 博 隆 内線：8260 chikudah@gunma-u.ac.jp	変形性関節症、変形性脊椎症、人工関節置換術、スポーツ外傷、 骨軟部腫瘍
	臨 床 薬 理 学	山 本 康次郎 内線：8743 koujirou@gunma-u.ac.jp	臨床薬理、薬物動態、遺伝子多型、薬物療法の個別化
	口腔顎顔面外科学	横 尾 聡 内線：8480 syokoo@gunma-u.ac.jp	口腔粘膜創傷治癒、顎口腔再建、口腔癌、唾液腺、顎骨内嚢胞、 顎変形症
(医学部附属病院)	医療の質・安全学	田 中 和 美 内線：8767 kazumin@gunma-u.ac.jp	医療の質、医療安全、医療の質指標、治療法決定プロセス、 チーム医療、患者参加型医療
	臨 床 試 験 学	大 山 善 昭 内線：8740 yoshiaki-ohyama@gunma-u.ac.jp	臨床研究デザイン、レギュラトリーサイエンス、生物統計学
協 力 講 座 (生体調節研究所)	情 報 医 療 学	鳥 飼 幸 太 (准教授) 内線：8773 torikai@gunma-u.ac.jp	診療情報管理、医療サービス、病院情報システム
	細 胞 構 造	佐 藤 健 内線：8840 sato-ken@gunma-u.ac.jp	膜トラフィック、分泌、代謝、発生、モデル動物
	代謝エピジェネティクス	稲 垣 毅 内線：8880 inagaki@gunma-u.ac.jp	代謝エピゲノム、生活習慣病（肥満症、糖尿病など）、 エネルギー代謝、転写調節因子、クロマチン構造、ヒストン修飾
	生 体 膜 機 能	佐 藤 美由紀 内線：8865 m-sato@gunma-u.ac.jp	線虫、オルガネラ、オートファジー、エンドサイトーシス、 ミトコンドリア、母性遺伝
	個体代謝生理学	西 村 隆 史 内線：8892 t-nishimura@gunma-u.ac.jp	ショウジョウバエ、代謝恒常性、糖代謝、インスリンシグナル、 器官間相互作用、成長制御

領域	専攻分野	照会先	キーワード
協力講座 (生体調節研究所)	代謝システム御	服部 奈緒子 内線：8856 naoko.hattori@gunma-u.ac.jp	エピジェネティクス、幹細胞、細胞老化、がん代謝、臓器連関、遺伝子改変マウス
	分子糖代謝制御	藤谷 与士夫 内線：8855 fujitani@gunma-u.ac.jp	糖代謝、発生生物学、膵β細胞、遺伝子改変マウス、亜鉛、亜鉛トランスポーター、ペーリュ脂肪細胞
	代謝疾患医科学	白川 純 内線：8850 jshira@gunma-u.ac.jp	ヒト膵島、バイオマーカー、組織連関、糖尿病、脂肪肝、内臓脂肪炎症
	粘膜エコシステム御	佐々木 伸雄 内線：8830 nosasaki@gunma-u.ac.jp	組織幹細胞、オルガノイド、ヒト発生学、腸内細菌、共生進化、感染症
	ゲノム科学 リソース	畑田 出穂 内線：8057 hatada@gunma-u.ac.jp	エピジェネティクス、エピゲノム、DNAメチル化、マイクロアレイ、網羅的解析
	代謝シグナル解析	北村 忠弘 内線：8845 kitamura@gunma-u.ac.jp	糖尿病、転写因子、遺伝子改変マウス、膵ベータ細胞、視床下部、肥満、膵アルファ細胞
(重粒子線医学研究センター)	重粒子線医学 物理	田代 睦 内線：8378 tashiro@gunma-u.ac.jp	医学物理学、放射線治療物理学、重粒子線治療物理学、加速器、重粒子線治療照射技術の高度化
	重粒子線医学 生物	高橋 昭久 内線：7917 a-takahashi@gunma-u.ac.jp	放射線生物学、がん治療、正常組織反応、放射線治療生物、宇宙生物学
	重粒子線臨床医学	大野 達也 内線：8380 tohno@gunma-u.ac.jp	重粒子線、臨床腫瘍学、放射線腫瘍学、医用工学、画像誘導治療学
(食健康科学研究科)	食健康科学	鳥居 征司 内線：8946 storii@gunma-u.ac.jp	がん、代謝、内分泌、細胞生物学、ペプチドホルモン、インスリン、活性酸素種、フェロトシス
(数理データ科学研究センター)	数理データ科学	内田 満夫 内線：8014 uchida01@gunma-u.ac.jp	社会医学、医学統計、産業保健、感染症疫学、人工知能、数理モデル、レギュラトリーサイエンス
(未来先端研究機構)	遺伝子治療学	二村 圭祐 内線：7977 nimura@gunma-u.ac.jp	次世代シーケンシング、バイオインフォマティクス、遺伝子発現制御、遺伝子治療学、腫瘍生物学
連携講座	生体機能解析学	量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所 石井 保行 小林 泰彦 舟山 和夫 (学務課入学試験係まで)	イオンビーム、細胞代謝機能、マイクロPIXE、細胞間クロストーク、単一イオン照射、損傷ストレス、細胞応答機構
	包括臨床医学	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター 影山 幸雄 上條 岳彦 埼玉県立小児医療センター 中澤 温子 (学務課入学試験係まで)	がんゲノム、がんエピゲノム、成人固形腫瘍、成人血液腫瘍、分子標的治療、がん免疫、ロボット支援手術、小児腫瘍(白血病、固形腫瘍)、小児消化器・肝疾患、遺伝子疾患



周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。

The above design of “大學 (kanji for university, called ‘daigaku’)” surrounded by the famous picturesque view of three carved mountains which comprise Mt. Akagi, Mt. Haruna, and Mt. Myogi and are called JOMO SANZAN symbolizing Gunma Prefecture is the emblem of Gunma University.